

# ヤマモモ（萌芽）

[木本] 《嗜好》



鋸歯のある葉。



葉は濃い緑色でよく茂る。



成木の葉に鋸歯はない。

## 区別のポイント

葉は枝先に集まって付く。葉は倒披針形で表面は濃緑色。成葉は全縁で幼葉は鋸歯がある。

**形態** 常緑高木。高さ5～10m。

**分布** 本州（関東地方南部以西）・四国・九州・沖縄

**名前の由来** 山の果実（モモ）との説や、たくさん実がなる（山百百）などの説がある。

**葉** 〈全体〉倒披針形で長さ5～10cm、幅1.5～3cm。革質。

〈付き方〉互生。

〈葉柄〉ほとんど無し。 〈基部〉くさび形で葉柄に流れる。

〈葉先〉鈍い。

〈縁〉全縁かまばらに小さな鋸歯。

**備考** 西部。樹皮、成葉はタンニン。痩せ地にも成育する陽樹。肥料木。

**出典** 14